

2017～2018年度改訂見通し

— 海外経済の拡大と底堅い内需を背景に、景気回復基調が続く見込み —

- (1) 1～3月期の2次QEでは、実質GDP成長率が前期比年率+1.0%（前期比+0.3%）と、1次QE（同+2.2%、+0.5%）から下方修正。GDP下方修正の主因は、在庫投資の下振れ。もっとも、形態別にみると原材料在庫が大幅に減少しており、原油・天然ガスの在庫減少に加え、生産の増加に原材料の調達が進み付かなかったことが、一時的にGDPを押し下げたという側面も。一方、設備投資が上方修正されるなど最終需要は底堅く推移しており、景気回復が続いているという現状認識に変更なし。
- (2) 先行きを展望すると、トランプ米大統領の政権運営など海外の政治・経済動向に不透明感が残るものの、①製造業の在庫復元に伴う生産増、②世界的なIT需要の拡大や設備投資の回復を受けた輸出の増加、③都心部での再開など非製造業の建設投資、④人手不足を背景とした雇用所得環境の改善、が下支えすることで、景気回復基調が続く見込み。加えて、経済対策に伴う公共投資の増加も景気押し上げに作用するため、**2017年度の成長率は、+1%台半ばのプラス成長になる見込み。**
- (3) 2018年度は、米国を中心とした海外経済の成長ペースの加速が輸出下支えに作用する一方、内需も、五輪関連の建設需要や雇用所得環境の改善を背景に底堅く推移することみられることから、景気回復基調は大きく崩れない見込み。もっとも、経済対策の押し上げ効果が一巡するほか、社会保険料負担の増加や年金受給世帯の増加を背景に、個人消費の力強い拡大も期待し難いことから、**成長率は+1%程度に鈍化する見通し。**

わが国経済・物価見通し

(前期比年率、%、%ポイント)

	2016年	2017年				2018年				2019年	2016年度		
	10～12 (実績)	1～3	4～6 (予測)	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	(実績)	(予測)	2018年度
実質GDP	1.4	1.0	2.2	1.3	1.0	0.9	1.1	1.3	1.3	1.2	1.2	1.4	1.1
個人消費	0.1	1.1	0.6	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8
住宅投資	0.8	1.1	▲1.8	▲3.5	▲2.4	0.3	0.5	0.6	0.8	1.0	6.3	▲0.5	▲0.1
設備投資	7.9	2.5	2.6	2.7	2.9	2.9	3.0	3.0	2.9	2.9	2.5	3.1	2.9
在庫投資 (寄与度)	(▲0.8)	(▲0.6)	(0.8)	(0.2)	(▲0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.4)	(▲0.1)	(0.0)
政府消費	0.2	▲0.0	0.8	0.9	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	0.4	0.6	1.1
公共投資	▲11.5	▲0.6	17.6	9.7	▲1.4	▲4.9	▲2.0	1.6	0.7	▲1.2	▲3.2	3.7	▲0.8
公的在庫 (寄与度)	(0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(0.0)
輸出	14.1	8.7	2.6	2.0	2.5	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8	3.1	5.3	2.6
輸入	5.3	5.6	3.7	3.0	2.0	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	▲1.4	3.5	2.2
国内民需 (寄与度)	(0.5)	(0.5)	(1.5)	(0.9)	(0.8)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.5)	(0.8)	(0.9)
官公需 (寄与度)	(▲0.6)	(▲0.0)	(0.9)	(0.6)	(0.1)	(▲0.0)	(0.1)	(0.3)	(0.3)	(0.2)	(▲0.1)	(0.3)	(0.2)
純輸出 (寄与度)	(1.5)	(0.6)	(▲0.2)	(▲0.2)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.8)	(0.3)	(0.1)

(前年同期比、%)

名目GDP	1.6	0.5	0.9	1.4	1.4	2.0	1.4	1.5	1.6	1.9	1.1	1.4	1.6
GDPデフレーター	▲0.0	▲0.8	▲0.5	▲0.1	▲0.0	0.7	0.4	0.4	0.5	0.7	▲0.2	0.0	0.5
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.3	0.2	0.4	0.7	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	▲0.2	0.7	1.0

完全失業率(%)	3.0	2.9	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.6	2.6	3.0	2.8	2.7
円ドル相場(円/ドル)	109	114	111	113	114	115	116	116	116	116	108	113	116
原油輸入価格(ドル/バレル)	46	55	54	58	60	60	61	62	63	64	47	58	63

(資料)内閣府、総務省などを基に日本総研作成

【ご照会先】調査部 副主任研究員 村瀬拓人 (murase.takuto@jri.co.jp, 03-6833-6096)